

# 謹んで新春のお慶びを申し上げます

稲越自治会会長 服部英信

観測史上最も暑い夏だった昨年は、戦後80年そして昭和100年など大きな節目の年で、憲政史上初の女性首相誕生や坂口氏と北川氏のノーベル賞受賞など燦然と輝く偉業がありました。しかしながら主食の米高騰や頻発する熊被害など連日マスコミを賑わした1年でもありました。

江戸時代に「八百屋お七」の放火事件があり、気性の激しい女は夫の命を縮めると流布されたので、午年は出産を控える迷信が生まれたと言われています。

今年は60年に1度の丙午で、火の陽性と力強い馬が重なる事で、大きな飛躍と変革のチャンス之年と言われています。

初夢は新春の風に乗って市川北西部の風物詩である国分川鯉のぼりフェスティバルを大きく飛躍させ、若い力での夏祭りや秋祭りをブラッシュアップして、多くの皆様と喜びを分かち合えるイベントと成るように、地域の皆様のご支援ご協力を心よりお願い致します。

結びに稲越自治会の皆様のご多幸とご健勝を心よりご祈念申し上げます。

第491号  
稲越自治会広報部  
部長：田中智

## 千葉県立国分高等学校 校長 丸山誠一

新年あけましておめでとうございます。

日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。4月には63年目となります。これまで地域の皆様に見守られ、大切にいただいていると強く感じています。今後も生徒たちのために皆様と共に学校づくりができるよう努めてまいります。本年も引き続きよろしくお願いいたします。

## 稲越小学校 校長 藤枝尚子

皆さま健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。地域の皆さまには、日頃から温かな眼差しで子供たちを見守っていただき、大きく育てくださること感謝申し上げます。本年も地域の中にある学校として皆さまとともに歩んでいけるよう、教職員一同、心をひとつに取り組みでまいります。引き続きご支援、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

## 市川市立須和田の丘支援学校 校長 芳賀竜二

明けましておめでとうございます。

日頃より、地域の方々におかれましては、本校の子どもたちを見守っていただきありがとうございます。今年は、2月に楽遊会の方が来校し、一緒に昔遊びをしていただきます。本年も引き続き、本校へのご支援とご理解をお願いいたします。

## 副会長・総務部 堀幸雄 石島桃子

明けましておめでとうございます。2026年は2月よりミラノ・コルティナオリンピック、6月よりFIFAサッカーワールドカップが開催されます。応援のため眠れない日々が続くそうです。稲越の行事も老若男女問わず、皆様が楽しみ参加出来るよう陰ながらではありますが取り組んでまいります。安全に安心して生活出来るよう街づくりに努めていきたいと思っておりますので本年も皆様のご協力を宜しくお願い致します。2026年も稲越の皆様が健康で幸多き一年でありますことをお祈り致しております。

## 副会長・福利厚生部 部長 伊藤政行 副 大谷内正夫・野本梨沙

情報のすべてが得られるスマホ時代。日常のコミュニティーが薄らいでいますが、自治会の活動を知らせる「回覧板」の大切さを認識しました。それは、回覧板を回すことで「向こう3軒両となり」の安否確認ができることの意味は大きい。デジタルやAIが進む中でも人の心が伝わるアナログ回帰も求めたい。今年もよろしくお願いいたします。

## 環境衛生部 部長 本名直吉 副 三橋静雄・高橋秀夫

明けましておめでとうございます。環境衛生部では、毎月の資源回収、6月のクリーン作戦、春と秋の総武台公園の花壇の整備を行っています。また、ごみ集積箇所のカラス除けネットの更新や清掃用具の配布も行っています。今年も稲越地域の環境衛生に皆様のご協力を得ながら取り組んでいきますのでよろしくお願いいたします。

## 会計部 部長 鈴木隆一 副 中村久美子

みなさま明けましておめでとうございます。

今年の干支は、丙午だそうです。検索すると「活気ある年」「経済が好転する年」と有りました。物価高・円安を早急に解消したいですね！ 只し「ウマイ」話にはご注意ください！ 今年も、さらに楽しい自治会行事を皆様と作ってまいります！

## 防火防災部 部長 八木沼三治 副 松丸守利・蛭名満雄

新年あけましておめでとうございます。

昨年は防災行事にご協力いただき、誠にありがとうございました。本年が災害のない、穏やかな一年となりますようお祈り申し上げます。本年も変わらぬご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## 防犯部 部長 堀部寛 副 原良夫

みんなで作ろう 安全な町 稲越。

防犯 促進は 井戸端会議も有効です。

散歩でも有効です。

防犯灯の玉切れ 公園のなど気を配りましょう。

## 広報部 部長 田中智

新年あけましておめでとうございます。昨年は、皆様の温かいご協力に支えられ、毎月の広報紙を発行することができました。今年も地域の皆様に役立つ紙面づくりを目指してまいりますので、記事やご意見など、ぜひお気軽にお寄せください。